

# 朗読とショパンなハープたち



Saul, Irish & Grand Harps



Yuriya J. Kumagai



Michael J. Henshaw



Tomomi Matsuura

秋から冬へのひとときハープたちが奏でるショパンのメロディーにのせたポエムをどうぞ

♡日時: 2019年11月26日(火)午後7時~8:30 (開場6:30)♡

♡会場: 札幌市時計台ホール (定員150名 中央区北1西2角 時計台2階 011-231-0838)♡

♡PMF募金イベント (益金は全額 Pacific Music Festival に寄付) 全席自由1,000円♡

♡チケット取り置き(会場でお支払い) [poetry.sapporo@gmail.com](mailto:poetry.sapporo@gmail.com) メールできない方のみ 090 8707 2688♡

♡チケット取り扱い 道新プレイガイド(241-3871), 教文プレイガイド(271-3355), 札幌市民交流プラザチケットセンター, ♡

## ♡曲目♡

ノクターン第20番 嬰ハ短調 KK. IVa-16「レント・コン・グラン・エスプレッジオーネ」(遺作), 「幻想即興曲」(遺作)作品66, ワルツ イ短調 (遺作), モデラート「アルバムの一葉」, 24のプレリュード第4番 作品28, 「幻想曲」へ短調 作品49, 前奏曲「雨だれ」第15番 作品28-14, エチュード, 「別れの曲」Op.10-3, ノクターン2番 作品9-2 (映画「愛情物語」テーマ)ほか 各ハープ用アレンジ (曲目はやむをえず変更の場合があります)

## ♡朗読/弾き語り作品♡

プロローグ~今夜ショパンに会える, 雨だれのプレリュード, 夜はこんなにも深い, ふたたび愛するために, 握れながら果てしない, 名づけびとの深い声が, 声の記憶を辿りながら, 果てしない時の深みから, 翼ある命たちのために, 雪原に並ぶ足跡が, 青い池~秘すれど エピローグ~フリデリック・ショパンとジョネジュ・サンドの肖像画 ほか

## ♡熊谷ユリヤ(トーク, 朗読, グランドハープ/サウルハープ弾き語り, 通訳, 翻訳)♡

日本現代詩人会/P.E.N./英国詩協会/米国詩協会/日本翻訳家協会各会員, 札幌大学英語専攻教授, 英語会議通訳者/文学翻訳者。吟遊詩人大賞コンテスト優勝/Millennium 世界詩人会議優秀詩賞ほか受賞。詩集 *Double Helix into Eternity*, 『声の記憶を辿りながら』, 河邨文一郎翻訳詩集ほか。『PMFものがたりはじまりのころ』英語版 翻訳者。1990~2010 PMF 公式通訳者。「PMFを応援する会」フェロー。

## ♡マイケル・ジェームス・ヘンシャ (トーク, 英語朗読)♡

アメリカ合衆国出身。北海道大学大学院 獣医学研究科 国際連携推進室 特任講師として, 英語による国際サイエンス・コミュニケーションを指導。関心分野は Global Environmental History, メディア・コミュニケーション。NHKの海外向け放送 NHK World の“Wild Hokkaido” ナレーション, Jazz ラジオ DJ も行う。2018年「朗読とハープ」にゲスト朗読者として出演し大好評を得る。

## ♡松浦朋美 (グランドハープ/アイリッシュハープ演奏)♡

東京藝術大学音楽学部付属音楽高等学校を経て同大学音楽学部器楽科(ハープ専攻)卒業。Queensland Conservatorium Griffith 大学院修士課程修了。元 Queensland Orchestra 団員。第6回日本ハープコンクールアドヴァンス部門入賞。Philip Power Harp Scholarship Competition 2年連続1位並びにパフォーマンス賞。篠崎史子, 故・堤祥作, Sebastien Lipman 各氏に師事。1998年 PMF オーケストラ参加。

♡主催 札幌大学熊谷ユリヤ研究室♡ ♡後援 PMFを応援する会, 札幌市, (公財)北海道文学館, (公財)札幌国際プラザ♡